

第 29 回 MAGDA コンファレンス in 大津

～電磁現象及び電磁力に関するコンファレンス～

第 29 回 MAGDA コンファレンス in 大津は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、日程を変更し、オンラインで開催することになりました。

1. 会場
オンライン開催
2. 会期
2020年12月22-23日(火～水)
3. 内容
オーガナイズドセッション(オーラル発表)、一般講演(オーラル発表)
当初予定していたポスターセッション、特別講演、受賞講演、授賞式、機器展示、懇親会は中止します。
4. 講演募集テーマ
 - 4.1 一般講演
 1. 電磁力・電磁現象の応用と制御
 - (1) 核融合, MHD, 電磁加速器スパッタ装置(量子ビーム加速器)
 - (2) 超電導とその応用
 - (3) 電磁アクチュエータ, 電磁ポンプ, 電磁マイクロマシン, MEMS
 - (4) 磁気浮上, リニアモータ, 磁気軸受, 電磁歯車
 - (5) MRI, 渦電流探傷, 電磁超音波探傷, センサ
 - (6) インダクタ・トランス, 誘導加熱, ワイヤレス電力伝送(WPT)
 - (7) 電磁生体診断, 材料劣化診断, 電磁断層撮影
 - (8) 逆問題解析のための先端ハードウェア技術(マイクロセンサ, SQUID)
 - (9) 圧電アクチュエータ, 電歪アクチュエータ, 磁歪アクチュエータとその応用
 - (10) 形状記憶合金アクチュエータとその応用
 - (11) 磁性流体, 磁気粘性流体とその応用
 - (12) 電気粘性流体とその応用
 2. 電磁力・電磁現象・電磁材料の物理と化学
 - (1) 電磁弾性振動, 電磁破壊力学, 電磁動力学と制御
 - (2) 電磁材料力学, インテリジェント電磁材料
 - (3) 生体磁気, 医用電磁材料力学
 - (4) 電磁場におけるカオス力学, 電磁材料のマイクロ力学, 電磁分子動力学
 3. 電磁力・電磁現象の解析技術
 - (1) モデリング, 画像処理技術
 - (2) 数値電磁場解析技術
 - (3) 知識応用技術, CAD・CAM技術, 数値電磁材料設計技術
 - (4) 逆問題解析技術
 4. 電磁現象を用いた保全活動

5. その他
 - 4.2 オーガナイズドセッションテーマ(予定)
 - OS-1 超電導とその応用
 - OS-2 磁気浮上・磁気軸受・ベアリングレスモータ
 - OS-3 回転機・モータドライブ
 - OS-4 数値電磁界解析と高密度電磁応用技術
 - OS-5 電磁現象の生体・医療福祉機器応用
 - OS-6 非破壊検査・逆問題
 - OS-7 材料の劣化損傷検出と材料評価
 - OS-8 次世代アクチュエータ
 - OS-9 環境発電

6. 論文募集
日本AEM学会誌の学術論文として投稿する場合:
6ページ
日本AEM学会誌の学術論文として投稿しない場合:
2または4ページ

7. 締め切り
講演申込締切: 2020年10月30日(金)
論文提出締切: 2020年11月20日(金)

8. 運営組織
主催: 日本AEM学会
協賛(予定を含む): IEEE, 応用物理学会, 磁性流体研究連絡会, 静電気学会, 精密工学会, 電気学会, 電子情報通信学会, 電子情報通信学会無線電力伝送研究会, 日本機械学会, 日本磁気学会, 日本原子力学会, 日本シミュレーション学会, 日本生体磁気学会, 日本ハイパーサーミア学会, 日本生体医工学会, ライフサポート学会

実行委員会事務局: 立命館大学工学部機械工学科上野哲研究室
実行委員長: 上野 哲(立命館大学)
連絡先: magda-20@gst.ritsumei.ac.jp
<http://www.ritsumei.ac.jp/~sueno/magda2020/>